

にほんご教室だより

スマイル Smiles  2022.5

みんなが
えがおに

いっぽ いっぽ 一歩一歩! Step by step!

長尾中学校のみなさん、こんにちは。テストも終わり、すこしホッとしているところでしょうか。一年生は初めての中学校のテストで、戸惑うこともあったかもしれません。(小学校のテストとは内容も量もかなり違いますね。) 2.3年生はのんびりしている間もなく、宿泊学習や修学旅行がひかえています。忙しくあわただしい日々だからこそ、一つ一つ、一歩一歩、毎日の行動を大切にしていきましょう。

さて、にほんご教室「スマイル」でも、外国につながるの生徒たちが、日本語の勉強を日々がんばっています。日本で生活する年月がある程度たつと、会話は上達してきますが、教科の学習ではまだまだ難しい言葉もたくさんあります。テストになるとさらに大変です。けれど、粘り強く取り組んでいます。特に、言葉の学習はどんどん使ってみることが上達への近道だと言われています。クラスや学年の友達と過ごし、関わる中で、少しずつ言葉を覚え、積み重ねてきたのです。少し想像してみると、その大変さがわかります。困っている人がいたら気軽に声かけができる、自然にさりげなく助け合えると素敵ですね。長尾中学校にもそんな優しい雰囲気をもっと広がっていくといいですね。みんなで学びあい、自分でも努力する。一歩一歩を大切に積み重ねていましょう。


(日本語: 一歩一歩 / 中国語: 一步步 (北京語)・逐步 (広東語) /
英語: step by step / スペイン語: paso a paso)



裏面にスマイルで学習している人たちが、書いた文を載せています。日本語と母語(広東語や

スペイン語)で書き、それぞれスピーチ発表もして、とてもがんばりました! 日本語で文章を書くことは、難しいですが、どんどん上達しています。また読んでみてくださいね。

★ 外国につながるを持つ子ってどんな子?

それは、外国で生まれて日本にやってきた子どもたち。 

日本で生まれたけれど、家族のだれかが外国の人の子どもたちのこと。

長尾中学校に外国から来た生徒たちが通っていることは、4月の通信でお伝えしました。大阪府や枚方市には外国につながるを持つ生徒が多く、多くの学校に通っています。日本に来た理由は様々です。国際結婚や親の仕事、中国からの帰国者、ブラジルやペルーからの日系人など個々によって渡日の理由は違いますが、ますます増加傾向にあります。みなさんが大人になった時は、もっとも身近にいろいろな国から来た人と触れ合う機会が増えていくのではないのでしょうか。枚方市内でも数年前から、市内の小中学校で日本語指導が始まっています。いろいろな人との出会いを大切に、ちがいを「おもしろいな!」「すごいな!」「もっと知りたいな!」と思えたら、わたしたちの世界はどんどん広がっていくはずですよ!



私たちの近くにもいろいろな国につながるを持つ人たちが暮らしているよ!



Smile

